

提出書

遺失物法第4条第1項又は第13条第1項の規定により、次のとおり物件を提出します。

警察署に物件を提出する際の「提出書」の様式例及び記載例です。

〇〇〇 警察署長 殿
提出先の警察署を記載します

〇〇年1月10日

施設占有者から警察署へ提出する日を記載します。

○ 物品の種類及び特徴
・「物品」は、原則として、物一点を単位として捉え、例えば、キャッシュカード等が在中した財布が取得された場合は、財布、キャッシュカードが拾得されたものとして取扱い、代表物品を最上段に記載。同様の物品が複数あるときは、「点数」欄にその点数を記載します。

住所又は所在地 (株)〇〇スパー-〇〇店長 松山 太郎
氏名又は名称 松山市南堀端町2-2
電話その他の連絡先 089-900-0000

ここでいう「届出日時」は、一般拾得者から施設占有者が物件の交付を受けた日時を記載します。

番号	物件の種類及び特徴		拾得日時 場所	権利		氏名等 告知同意	一般拾得の場合（従業員等関係者以外の者の拾得）				
	現金（内訳）	物品		一般拾得者が所有権を主張している場合、施設占有者は所有権を主張することができません。	氏名等告知同意		住所・氏名・電話番号	権利	氏名等告知同意	一般拾得者から占有者への届出日時	
◇ 一般拾得者（お客さん）が拾得し24時間以内に施設占有者へ交付した場合（一般拾得者・施設占有者ともに権利主張の場合） ※ ただし、キャッシュカード等個人情報関連物件については、所有権を取得する権利はありません。（報労金・費用請求権のみ有）											
1	¥ 18,050.- (内訳) 1万円×1枚 5千円×1枚 千円×3枚 十円×5枚	・財布(茶色、ルグイト) ・キャッシュカード 1枚 ・クレジットカード 2枚 (比喩的記載) 計4点	〇〇.1.6 13:30頃 1F2番目	<input checked="" type="checkbox"/> 有権 <input type="checkbox"/> 棄権 <input type="checkbox"/> 失権 <input type="checkbox"/> 無権	<input checked="" type="checkbox"/> 費用請求権 <input checked="" type="checkbox"/> 報労金請求権 <input type="checkbox"/> 所有権	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	松山市一番町〇-〇 愛媛 次郎 089-900-0000	<input checked="" type="checkbox"/> 有権 <input type="checkbox"/> 棄権 <input type="checkbox"/> 失権	<input checked="" type="checkbox"/> 費用請求権 <input checked="" type="checkbox"/> 報労金請求権 <input checked="" type="checkbox"/> 所有権	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1月6日 13:40
◇ 一般拾得者（お客さん）が拾得し24時間以内に施設占有者へ交付した場合（一般拾得者・施設占有者ともに一切の権利を放棄した場合）											
2	¥ (内訳)	・折りたたみ傘 (赤)	〇〇.1.7 15:00頃 1F女子トイレ	<input type="checkbox"/> 有権 <input checked="" type="checkbox"/> 棄権 <input type="checkbox"/> 失権 <input type="checkbox"/> 無権	<input type="checkbox"/> 費用請求権 <input type="checkbox"/> 報労金請求権 <input type="checkbox"/> 所有権	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	松山市大手町〇-〇 伊予 花子 089-900-0000	<input type="checkbox"/> 有権 <input checked="" type="checkbox"/> 棄権 <input type="checkbox"/> 失権	<input type="checkbox"/> 費用請求権 <input type="checkbox"/> 報労金請求権 <input type="checkbox"/> 所有権	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	1月7日 15:30
◇ 一般拾得者（お客さん）が拾得し24時間経過後に施設占有者へ交付した場合（一般拾得者は失権・施設占有者は有権の場合）											
3	¥ 5,000.- (内訳) 5千円×1枚		〇〇.1.6 11:00頃 2F紳士服売場	<input checked="" type="checkbox"/> 有権 <input type="checkbox"/> 棄権 <input type="checkbox"/> 失権 <input type="checkbox"/> 無権	<input type="checkbox"/> 費用請求権 <input checked="" type="checkbox"/> 報労金請求権 <input checked="" type="checkbox"/> 所有権	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	松山市湊町〇-〇 松山 一郎 089-900-0000	<input type="checkbox"/> 有権 <input type="checkbox"/> 棄権 <input checked="" type="checkbox"/> 失権	<input type="checkbox"/> 費用請求権 <input type="checkbox"/> 報労金請求権 <input type="checkbox"/> 所有権	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1月7日 17:00
◇ 従業員が拾得し、7日以内に施設占有者から警察へ提出した場合（施設占有者権利は有権の場合）											
4	¥ (内訳)	・ズボン(グレー) ・セーター(黒)	〇〇.1.8 16:30頃 1F男子トイレ	<input checked="" type="checkbox"/> 有権 <input type="checkbox"/> 棄権 <input type="checkbox"/> 失権 <input type="checkbox"/> 無権	<input checked="" type="checkbox"/> 費用請求権 <input checked="" type="checkbox"/> 報労金請求権 <input checked="" type="checkbox"/> 所有権	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有権 <input type="checkbox"/> 棄権 <input type="checkbox"/> 失権	<input type="checkbox"/> 費用請求権 <input type="checkbox"/> 報労金請求権 <input type="checkbox"/> 所有権	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	月 日 :
備考											

○ 権利の有無
・□印のある欄については、該当の□内にレ印を付します。
・拾得者が氏名等の告知に同意するか否か不明のときは、いずれの□にもレ印は付さず、同意の有無が不明である旨を備考欄に記載します。

○ 氏名等告知同意
・報労金等請求権を主張する場合は、遺失者に対する氏名等告知の同意が必要です。

警察に拾得物を提出する際には、必ず提出が必要です

☆ 遺失物法施行規則第26条
施設占有者は、警察署長に物件を提出するときは、次に掲げる事項を記載した提出書を提出しなければならない。
・ 物件の種類・特徴、拾得の日時・場所、物件の交付の日時
・ 施設占有者の氏名・住所・電話番号等の連絡先
・ 拾得者の氏名・住所・電話番号等の連絡先
・ 権利の有無、同意の有無

- 備考 1 ※の欄には、記載しないこと。
2 太枠の部分は、一般人（従業員等関係者以外の者）が拾得した場合のみ記入
3 □印のある欄については、該当の□内にレ印を付すこと。
4 権利欄については、費用若しくは報労金を請求する権利又は物件の所有権を取得する権利について、拾得者が、これらすべてを放棄している場合には棄権の□内にレ印を、全部又は一部の権利のみを主張している場合は、有権の□内にレ印を付した上で、当該主張している権利の□内にレ印を付すこと。
5 氏名告知同意欄については、費用請求権、報労金請求権を主張している場合は有の□内にレ印を付し、その他の場合は該当の□内にレ印を付すこと。

お客さん（従業員等関係者以外の者）が拾得した場合には、太枠内も記入します。